

## 平成28年度第2回八戸市魚市場運営審議会

1 日 時 平成29年2月7日（火） 16時26分～16時50分

2 場 所 八戸グランドホテル 1階 マリーンホール

3 出席者 (委員)

中居 裕	大矢 隆	小田 勝子	菅原 牧子
中野渡 義武	藤村 幸子	榊 佳弘	地主 陽一
中道 栄治	河村 喜久雄	風張 信一	

(事務局)

大平八戸副市長	出河農林水産部長	磯嶋水産事務所長
中里水産事務所副所長	間副参事	工藤主査
海野主事		

4 議事内容

●司 会 定刻となりましたので、ただいまより平成28年度第2回八戸市魚市場運営審議会を開催いたします。

審議会に先立ちまして、委員の委嘱がございますので、ご紹介させていただきます。

本日、平成29年2月7日より株式会社八戸魚市場、取締役部長、風張信一さんが新たに委員となります。

それでは、ただいまから委嘱状の交付を行いますので、風張さんにおかれましてはその場にてご起立をお願いいたします。

(風張委員へ委嘱状交付)

●司 会 それでは初めに、開設者であります小林市長から御挨拶を申し上げます。

(副市長挨拶)

●司 会 ありがとうございます。

次に、当審議会、中居会長から御挨拶をお願いいたします。

(会長挨拶)

●司 会 ありがとうございます。

会議に入ります前に、出席委員についてご報告いたします。

委員総数 15 名のうち本日の出席委員は 11 名でありますので、八戸市魚市場運営  
議会規則第 4 条第 2 項の規定により、本日の会議は成立しておりますことを御報告い  
たします。

それでは、審議に入ります。

会議の議長は、審議会規則により、会長が務めると定めておりますので、中居会長  
よろしくお願ひいたします。

- 会 長      それでは次第に従いまして審議を進めさせていただきますが、審議に入る前に「審  
議会の会議及び会議録の公開」を皆様にお諮りしたいと思います。  
事務局より説明をお願いします。

- 事 務 局      当審議会の会議及び会議録の公開について、御説明申し上げます。  
資料の 4 ページ「附属機関の会議の公開等に関する取扱い」を御覧願ひます。  
資料の中の、第 2 「会議の公開基準」に規定されておりますが、附属機関等の会議  
につきましては、原則として公開することとなっており、公開・非公開の決定は、第  
3 「会議の公開又は非公開の決定」において、附属機関等の長が会議に諮って行うこ  
ととされております。  
また、第 6 「会議録の作成及び公開」において、公開・非公開に関わらず、会議録  
を速やかに作成し、会議において公開しないこととした情報を除き、公開することと  
なっております。

当審議会で審議いただく案件につきましては、会議の公開によって議事運営に著し  
く支障が生じることはないと思われることから、事務局としましては、原則として会  
議は公開とし、会議における発言は会議録として記録し、会議録も公開する、傍聴者  
は会議で発言することはできない、その他詳細については、資料の内容の取扱いのと  
おりとする、ということで運営していただきたいと考えております。

なお、公開する会議録についてですが、会議録は会議終了後速やかに作成、公開す  
る必要があることから、事務局で作成後、会長若しくは会長が欠席された会議の場合  
は副会長から承認をいただき、公開させていただきたいと考えております。

また、公開する委員名簿については、個人情報保護の観点から、委員の氏名のみ  
の記載とし、その他の所属や役職等の情報については記載せず、会議における発言内容  
については、誰の発言か特定できないように氏名は表記せず、発言者については会長、  
委員、事務局等と表記させていただきたいと考えております。

以上につきまして、ご審議いただきますようお願いいたします。

- 会 長      ただいま、事務局から説明がありましたが、事務局の案を採用させていただき、当  
審議会の会議は原則公開とし、会議録については、事務局で作成後、会長の私が確認  
し、公開するということで考えておりましたが、いかがでしょうか。  
御質問等、ございますでしょうか。

(全委員の了承)

ありがとうございます。

それでは、このとおりで進めさせていただきますので、よろしく願いいたします。

それでは、審議に入りたいと思います。

報告事項の（１）平成 28 年水揚げ実績報告について、事務局より説明願います。

●事務局

それでは、平成 28 年八戸市魚市場水揚げ実績についてご説明いたします。

資料の 6 ページをご覧くださいと思います。

平成 28 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの八戸市魚市場における水揚げ実績でございますが、まず、開場日数は、前年と同じく 284 日でございます。

水揚げ数量は 9 万 9,312 トンで、対前年比 88%、1 万 4,047 トンの減となりました。

水揚げ金額は、234 億 3,576 万 5 千円で、対前年比 119%、37 億 3,678 万円の増となりました。

続きまして、主な漁業別の内訳ですが、表をご覧くださいと思います。

こちらは、漁業別に、平成 28 年と 27 年を、数量、金額、単価で比較したものでございます。まず、いかつり漁業では、ニュージーランドスルメイカが前年と比較して好調だったものの、それ以外のいかつり漁業は振るわず、特に八戸近海で操業するいかつりが大きく減少し、いかつり漁業全体の数量は、1 万 3,999 トンで、対前年比 93%、1,104 トンの減となっております。

金額につきましては、全国的なイカの不漁から、単価が高騰したことにより、いかつり漁業全体の金額は、85 億 6,312 万 2 千円で、対前年比 152%、29 億 2,122 万 7 千円の増となっております。

また、いかつり漁業の八戸市魚市場全体に占める割合は、数量で 14%、金額で 36% となっております。

次に、大中型旋網漁業では、平成 28 年の漁期において、八戸前沖に漁場が形成されず、サバの水揚げが低調となり、大中型旋網漁業全体の数量は、6 万 3,951 トンで、対前年比 86%、1 万 317 トンの減となっております。

金額につきましては、道東沖が魚場となる遠海のマイワシの漁獲が好調となったこと、また、平成 28 年の漁期を通して平成 27 年よりも型の良いサバが水揚げされたことにより、サバの単価が前年よりも高くなったことで、大中型旋網漁業全体の金額は、70 億 9,845 万 2 千円で、対前年比 103%、1 億 8,087 万 8 千円の増となっております。

また、大中型旋網漁業の八戸市魚市場全体に占める割合は、数量で 64%、金額で 31% となっております。機船底びき網漁業では、八戸近海でのスルメイカの水揚げが低調ではございましたが、マダラ・スケトウダラの水揚げが好調となり、機船底びき網漁業全体の数量は、1 万 4,048 トンで、対前年比 100%、6 トンの増となっております。

金額につきましては、いかつり漁業と同様にイカの単価が高騰したことにより、機船底びき網漁業全体の金額は、49 億 9,735 万 2 千円で、対前年比 126%、10 億 2,583 万 4 千円の増となっております。

また、機船底びき網漁業の八戸市魚市場全体に占める割合は、数量で14%、金額で22%となっております。

次に、7ページをご覧ください。

平成28年の全国主要市場の水揚げでございますが、こちらの表は、当市が調査を行った主要22市場のうち、水揚げ数量・金額の上位10港を示しております。

八戸漁港の順位であります。数量は、前年より1つ順位を下げ7位、金額は、前年から4つ順位を上げて5位となりました。

以上で報告を終わります。

●会 長 ただいまの説明につきまして、御意見、御質問等ございませんか。

(「なし」の声)

●会 長 よろしいですか。それでは次に、平成27年度市場別収支概況について、事務局より説明願います。

●事務局 平成27年度市場別収支概況についてご説明申し上げます。

資料の8ページをお開き願います。

資料は、「1. 魚市場運営に係る収支（直接的収支）」ということで、市場使用料などの収入や、光熱水費等の支出など、魚市場運営に直接的に係るものの収支と、「2. 魚市場運営その他収支（間接的収支）」ということで、前年度からの繰越金等の収入や、人件費等の支出など、魚市場運営に間接的に係るものの収支の、2つに区分して作成しております。

それでは、「1. 魚市場運営に係る収支（直接的収支）」についてご説明申し上げます。

歳入につきましては、水揚げ金額にかかる市場使用料、貸事務所等の使用料及び光熱水費等の業者実費負担分で、第一魚市場から第三魚市場の3市場合計で、「8,968万1千円」となっております。

歳出につきましては、光熱水費、修繕料、施設維持に係る委託料等で、3市場合計で「1億5,883万9千円」となっており、収支はマイナスの「6,915万8千円」となっております。

次に、「2. 魚市場運営その他収支（間接的収支）」についてでございますが、歳入につきましては、入場許可手数料、自動販売機設置に係る財産貸付収入、前年度からの繰越金等で、3市場合計で、「3,360万7千円」となっております。

歳出につきましては、人件費、事務に係る諸経費、施設整備等の償還に係る公債費等で、3市場合計で、「7,898万6千円」となっており、収支はマイナスの「4,537万9千円」となっております。

9ページをお開きください。

最終的な合計としまして、歳入が「1億2,328万8千円」、歳出が「2億3,782万5千円」で、収支差はマイナスの「1億1,453万7千円」となっております。

そして、資料の下から2行目の、一般会計繰入金というところに記載しておりますが、「1億3,031万6千円」を、一般会計から魚市場特別会計に繰り入れをし、さきほどの収支との差額となる「1,577万9千円」を、次年度に繰り越ししているという状況となっております。

市といたしましては、現在、荷さばき所の整備等により進めている、水産物流通機能高度化対策事業による品質・衛生管理の高度化等により、水揚げ金額の増加を期待するとともに、施設の効率的な運用を心がけて参りたいと考えております。

以上で、平成27年度市場別収支概況の説明を終わらせていただきます。

●会 長 ただいまの説明につきまして御意見、御質問等ございませんか。

(「なし」の声)

●会 長 次に(3)魚市場施設の整備状況報告についてを事務局より説明願います。

●事務局 魚市場施設の整備状況報告について、ご説明申し上げます。  
資料の10ページをご覧ください。

こちらの資料は、平成19年から計画を策定し整備を進めている八戸漁港水産物流通機能高度化対策事業のうち、荷捌き所の整備概要となっております。

これまでの整備状況といたしまして、第一魚市場の機能を持たせ、大中型まき網漁船の水揚げに対応したA棟につきましては、平成24年9月に完成しており、平成27年3月19日付けで、「対EU輸出水産食品取扱施設」として登録されております。中・小型いか釣漁船の水揚げに対応するB棟のうち、増築棟につきましては、平成24年6月に、改築棟につきましては、平成25年12月に完成しております。

大中型いか釣漁船の水揚げに対応するC棟につきましては、水揚げ場所の確保が必要なことから、2期に分けて、既存上屋の解体及び新たな施設の整備を実施しております。

1期工事につきましては、昨年3月に終了し、4月からC棟の10分の6にあたる部分を供用開始しております。現在は2期工事にあたる、残りの10分の4の荷捌き施設の建設及び岸壁補修工事を実施しており、来年度からの供用開始を目指しております。

なお、C棟の整備完了後は、第二魚市場の機能を持たせ、底びき網漁船等の水揚げに対応したD棟を整備する計画となっております。整備内容等につきましては、関係者の方々と協議を進めているところであり、平成31年度中の供用開始を目指しております。

以上で、魚市場施設の整備状況報告についての説明を終わります。

●会 長 ただいまの説明について、御意見、御質問等ございませんか。

(「なし」の声)

- 会 長 よろしいですか。以上で予定していた案件についての審議は終了となりますが、その他、委員の皆様から御意見等ございましたらどうぞ。
- 委 員 はい、よろしいでしょうか。
- 会 長 どうぞ。
- 委 員 全国主要市場の水揚げについて、数量で枕崎が6位となっているが、どのような魚種が水揚げされているのでしょうか。
- 事 務 局 お答えいたします。枕崎に水揚げされる魚種でございますが、45%がカツオで、二番目がサバで14%となっております。  
金額につきましては、カツオが47.8%、二番目にマグロ類が16.7%を占めております。
- 委 員 ありがとうございます。  
それでは、福岡の水揚げ金額が2位となっているが、水揚げ数量では10位以内に入っていないようですが、なにか理由があるのでしょうか。
- 事 務 局 お答えいたします。福岡はブリのような単価の高い魚種を扱っているため、数量では11位となっております。
- 委 員 ありがとうございます。
- 会 長 その他、御意見等ございませんか。  
よろしければ、これもちまして審議を終了させていただきます。  
事務局にお返しいたします。
- 事 務 局 ありがとうございます。  
これもちまして、本日の八戸市魚市場運営審議会を閉会させていただきます。委員の皆様には御多忙中、御出席いただきまして、ありがとうございました。